

第 120 回春期大会 開催のご案内

第 120 回春期大会は、名古屋大学において下記の日程で開催致します。なお、詳細は 3 月号に会告致します。

会 期	(1) 研究発表講演会	平成 23 年 5 月 21 日 (土), 22 日 (日)
	(2) テーマセッション	平成 23 年 5 月 21 日 (土), 22 日 (日)
	(3) 総 会	平成 23 年 5 月 21 日 (土)
	(4) 表 彰 式	平成 23 年 5 月 21 日 (土)
	(5) 市民フォーラム	平成 23 年 5 月 21 日 (土)
	(6) 懇 親 会	平成 23 年 5 月 21 日 (土)
	(7) 機 器 展 示	平成 23 年 5 月 21 日 (土), 22 日 (日)
	(8) 見 学 会	平成 23 年 5 月 20 日 (金)
大 会 会 場	名古屋大学東山キャンパス (愛知県名古屋市千種区不老町 市営地下鉄名城線「名古屋大学」下車すぐ)	
懇親会会場	サーウィンストーンホテル (名古屋市昭和区八事本町 100-36 名古屋大学から 2 駅)	

第 120 回春期大会講演募集

講演申込締切 平成 23 年 1 月 17 日 (月) (23:59 までに登録完了してください)

概要集原稿締切 平成 23 年 3 月 14 日 (月) 事務局必着

講演内容：講演は原則として未発表のもので論文としてまとめたもの。

講演分類：口頭発表 (一般セッション, テーマセッション), またはポスター発表 (ポスターセッション)

発表方法：(1) 口頭発表の講演時間は、原則として、発表 15 分, 討論 5 分です。

(2) ポスター発表の在席時間は 1 時間 40 分で、ポスターは翌日まで展示していただきます。ポスター発表に先立って、口頭で 3 分間スピーチ (討論なし) を行っていただきます。

(3) 口頭発表, 3 分間スピーチとも、本学会ではプロジェクトのみ用意致します (PC は持参)。

申込資格：規定により発表者は本学会会員に限ります。連名者がある場合には、発表者を含む半数以上が本学会会員でなければ講演発表はできません。非会員の方は、入会手続きをお願いします。

申込方法：ホームページ：<http://www.jilm.or.jp> からお申込下さい。

(1) インターネットサービスに新規登録する

(2) 軽金属学会ホームページを開き、上部コンテンツの「ログイン」で会員番号とパスワードを入力し、ログインする

(3) 上部コンテンツの「大会講演申込」をクリック

(4) 「大会講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う

※講演発表に伴い入会される方は、12 月 20 日までに入会手続きを終えて下さい。

また、入会申込書を送付の際には、「講演申込のために事前に会員番号が必要」とのメモを必ず添付して下さい。通常の入会処理では、会員番号がお手元に届くまで 1 か月以上かかりますので、ご注意下さい。

※講演申込にあたって、講演形式を、口頭発表／ポスター発表／どちらでもよい の 3 つから選択いただきます。そのあと講演分類を選択いただきますので、どちらでもよいを選択された方は、講演分類では P 以外を選択して下さい。また、テーマセッションは口頭発表のみ受付けますので、テーマセッションを希望される方は必ず口頭発表を選択下さい。

ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50 件程度のポスター発表を見込んでおります。次頁のポスター発表募集をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しております。

講演発表登録料：2,000 円 テーマセッション、ポスターセッションも同じです。

(講演申込と同時に郵便振替、小為替または現金書留でご送金下さい。)

郵便振替口座番号：00100-3-66805 (加入者名：社団法人軽金属学会)

問合先：社団法人軽金属学会 事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-2-15 塚本素山ビル 6 階

Tel (03) 3538-0232 Fax (03) 3538-0226 E-mail: shomu@jilm.or.jp

第 120 回春期大会ポスター発表募集

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させております。

—学界、業界を問わず奮ってご応募ください—

- * 優秀ポスター発表賞の枠を拡大中
- * 優秀ポスター発表賞を軽金属学会会長名で表彰
- * 表彰者を学会誌「軽金属」および「学会ホームページ」に写真入りで紹介
- * 学界、業界を問わず、正会員からのポスター発表も表彰の対象

* ポスター発表時間：1 時間 → 1 時間 40 分に拡大 十分なディスカッションが可能

* ポスター発表者は 3 分間スピーチ も行う

実施方法

- (1) 対象者：正会員，学生会員の希望者。講演申込の際，講演分類は P を選択する。
- (2) ポスターサイズは A0 を標準とするが，1 件につき幅 1200mm，高さ 2000mm 程度までの掲示スペースを活用可能。なお，パネルの前に机等は用意できません。
- (3) 在席時間は 1 時間 40 分とする。ポスターは翌日まで展示します。
- (4) 概要集に掲載するので，講演発表者と同様，概要原稿を提出する。
- (5) 3 分間スピーチ用に電子ファイル（スライド 3 枚まで）を事前に送付いただきます。詳細はポスター発表者にご案内致しますが，電子ファイル提出締切りを厳守してください。締切りを過ぎるとプロジェクタを使用した発表ができない場合があります。また，3 分間スピーチ用のデータを 1 度提出した後に差替えることは認められません。

ポスター発表登録料：1 件につき 2,000 円（申込と同時に郵便振替，小為替または現金書留でご送金下さい。）

第 120 回春期大会テーマセッション募集

第 120 回春期大会では，下記のテーマでテーマセッションを企画致しました。テーマセッションは，キーノート講演と一般講演で構成され，充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供することを目的としています。奮ってご応募ください。

T1:「軽量ポーラス金属の基礎研究と実用化開発の最前線」

趣 旨：内部に多数の気孔を有するポーラス金属は，研究段階から実用化段階に入った。多孔質チタンは生体材料としての地位をすでに確立し，発泡アルミニウムは，自動車用衝撃吸収部材として，高級車種の一部に採用されている。また素材メーカーも独自にポーラス金属を開発している。しかしながらポーラス金属の更なる利用拡大には，コスト低減と信頼性向上というハードルをクリアする必要がある。本テーマセッションでは，これまで作製プロセス（粉末冶金，鋳造），材質（アルミニウム，チタン），用途（生体，構造）ごとに分かれて研究されてきたポーラス金属の研究者や利用者が一堂に会し，最先端の研究開発状況について議論することにより，ポーラス金属の利用拡大に関する知見を得ることを目的とする。

世話人：小橋 眞（名古屋大学），鈴木 進補（早稲田大学），北蘭 幸一（首都大学東京）

T2:「イントリンシックナノ材料科学」

趣 旨：わが国が極めて強い国際競争力を有する金属構造材料の分野で，最近の世界の資源保有国による希少金属や希土類金属などの寡占化により，金属元素戦略を踏まえたわが国の材料研究のあり方が問われている。そこで，我々は金属中の元素（溶媒原子，溶質原子，不純物元素），欠陥（空孔，転位，積層欠陥など），粒界，析出物，介在物などの間の相互作用を調べて，金属材料本来の性質を解明する学術領域，「イントリンシックナノ材料科学」の創成を提案する。この学問領域の応用として，我々はできるだけ少ない元素添加で優れた機械的特性を発現する金属構造材料（シンプルアロイ）の創製の可能性を提案し，金属元素戦略と高度リサイクルと省エネルギープロセスの構築に向けたわが国の金属系材料研究への貢献を目指す。

世話人：松原 英一郎（京都大学），東 健司（大阪府立大学）